

【参考】震災前のネットワーク



仙台空港復興だより



～仙台空港・アクセス鉄道の復興情報をお知らせします～

平成 24 年 6 月 11 日発行(第 9 号)

■平成 24 年 4 月 29 日:仙台空港臨空公園オープン!

仙台空港臨空公園は、当初、平成 23 年 4 月に開園が予定されていましたが、震災により延期されていました。関係者の努力や地元からの強い要望を経て迎えた開園式には、たくさんのお客様が来園し、新しい遊具や、展望台から見える航空機離発着の景色等を楽しんでいました。



▲4/29 仙台空港臨空公園

■平成 24 年 5 月 2 日:震災後、初となる仙台ーバンコク線のチャーター便が運航

タイ国際航空による仙台ーバンコク線のチャーター便が、平成 20 年 5 月以来、約 4 年ぶりに運航されました。当日、仙台空港には、多くの関係者や報道機関等が集まり、「伊達武将隊」や「むすび丸」とともに、バンコクからの乗客 34 名を盛大に歓迎しました。



▲5/2 チャーター便到着のお出迎え

■平成 24 年 5 月 9 日:中国民用航空局国際司訪問団が村井知事を表敬

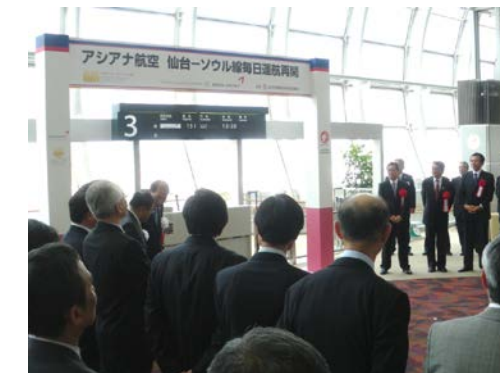
中国の民用航空局国際司及び大手航空会社関係者が村井知事を表敬訪問しました。懇談では、中国東方航空から仙台空港国際定期便の新規就航について、以下のとおり発表がありました。

◆仙台空港への新規就航: 仙台ー上海線(中国東方航空) / 週2便以上 (平成 24 年度中を予定)

■平成 24 年 5 月 21 日 :仙台ーソウル線の毎日運航が再開

アジアナ航空の仙台ーソウル線は、昨年 9 月に週3往復の定期便で再開されましたが、5 月 21 日からは待望の毎日運航が再開されました。アジアナ航空では、これを記念して毎日運航再開記念セレモニーを開催し、乗客代表への花束贈呈や航空券のサブライズプレゼントなどを行い、出発されるお客様を見送りました。

再開初便の搭乗率は、100%(満席)の 172 名となりました。



▲5/21 アジアナ航空仙台ーソウル線毎日運航再開記念セレモニー

■平成 24 年 6 月 7 日:台湾産マンゴーが仙台空港へ、震災後、初空輸

仙台ー台北便はエバー航空により週 2 便(日・木)で運航されています。この定期便を利用し、6 月 7 日(木)午後、仙台空港では、震災後、初めてとなる台湾産マンゴー約 2 トンが輸入されました。今回輸入された新鮮な台湾産マンゴーは、県内のスーパーへ輸送され、翌日から販売されました。

なお、仙台空港での台湾産マンゴーの輸入は、7 月初旬まで継続される予定とのことです。



▲6/7 台湾産マンゴー到着 (植物検査)

■仙台空港の最新ニュース!

6 月 1 日(金):仙台空港ターミナルビル館内の飲食店が全席禁煙となりました。

7 月 1 日(日):仙台ー福岡線が増便され、毎日 6 往復の運航となります。

7 月 30 日(月):中国南方航空の仙台ー長春線が、震災前と同じ週 2 便(月・金)で、いよいよ運航再開されます!

これにより、仙台空港の国際定期便の路線は、震災前と同じ 6 路線・7 都市につながり全線復活することとなります。

★詳しくは、空港臨空地域課HP <http://www.pref.miyagi.jp/kurin/> をご覧ください。

お問い合わせ 宮城県土木部空港臨空地域課空港振興班 022-211-3228